

医学統計学研究センター
令和6年度第2回セミナー

ロジスティック回帰分析の基礎
- SAS を利用した統計解析の実際 -

Introduction to Logistic Regression Analysis with Practical using SAS

- 講師： 丹後俊郎（医学統計学研究センター）
山岡和枝（帝京大学大学院公衆衛生学研究科）
- 日時： 令和6年6月20日（木） PM1：15～PM4：30
- 場所： 汐留イタリア街東京茶業会館 6F 会議室（港区東新橋2-8-5）
- 参考書： 丹後俊郎・山岡和枝・高木晴良著「新版 ロジスティック回帰分析」朝倉書店（2013）
- 対象： 臨床医学、公衆衛生学、疫学などの研究に従事している大学院生、研究者、実務家、臨床開発に従事している製薬企業の統計担当者、その他、本セミナーに興味のある者
- 参加費： 参加申し込み区分（税込）：
A：アカデミック 12,000円 参加申込方法詳細は次ページをご覧ください
（大学・病院・大学に所属する研究機関所属の方）
B：ノン・アカデミック 24,000円 申し訳ございませんが、インボイス制度対応しておりません
- 催行人数： 最小催行人数5名（10日前6/10（月）の時点で最小催行人数に至らない場合開催中止とさせていただきます。ご了承ください）

セミナーの内容：

ロジスティック回帰分析はSAS、SPSS、STATA、Rなどの統計ソフトの普及もあり、医学を始めさまざまな分野で利用されるようになってきました。しかし一方で、簡単に使えるということでブラックボックス的に解を求め誤った解釈につながるような使われ方がなされることもあるようです。特に最近では相関構造をもつデータ、欠測データを持つ不完全データの解析などにもロジスティック回帰分析が使われており、より複雑な理論への理解も求められるようになりました。

本セミナーでは、ロジスティック回帰分析の基礎として、比較的初心者を対象として、主に以下の内容について解説し、基礎と応用への理解が深まるよう図るとともに、解析結果から目的とする指標を求め、報告できるようなことを目指します。

- ・ロジスティック回帰分析の歴史-フラミンガムコホート研究
- ・リスクの大きさとオッズ比
- ・疫学研究の種類とロジスティック回帰分析で推定されるオッズ比の意味
- ・相関構造をもつデータや不完全データのロジスティック回帰分析の概要
- ・SAS を利用したロジスティック回帰分析の実際
（変数の取り扱い、変数選択、母数モデル、混合効果モデル、他）
- ・解析結果の評価と論文での表のまとめ方

会場で実習も試みたい受講者は、SAS がインストールされているPC（電源はありませんが、バッテリーを十分に）を持参してください。なお、Rでの実習は行いませんが、Rのプログラム、結果、解釈などについても、簡単に説明します。

● セミナー開催の有無と参加費のお支払いについて

開催日の10日前6/10(月)までに開催の有無をご連絡させていただきます。その時点で振込先の連絡を申し上げます。(請求書をご希望いただいた方には請求書をお送り致します。)振込は6/28(金)までをお願い致します。請求書、領収証、参加証明書の発行は、基本省略させていただきますが、ご希望される方に発行致しておりますので、備考欄でその旨、お申し付け下さい。

キャンセルポリシー

セミナー開催の4日前6/16(日)23:59まで無料でのキャンセル承ります。6/17(月)以降はキャンセル不可、全額のキャンセル料をご請求させていただきます。ただし代理受講を認めますので、代理の方に受講いただく際には、代理いただく方の氏名、所属、連絡先をご連絡下さい。

参加申込方法：

参加希望の方で、上記にご了解をいただけます方は、E-mailにて事前申込をお願い致します。

6/17 (Mon) までに、

宛先：secretary@medstat.jp

件名：6月20日第2回セミナー参加申込

本文：A. ご氏名 B. ご所属 C. 参加申し込み区分

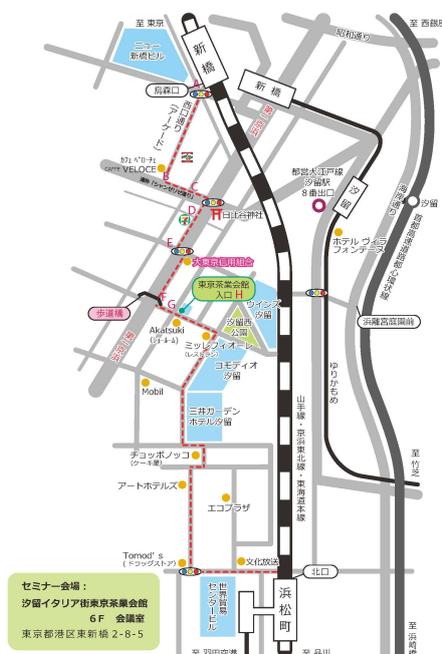
D. 備考(請求書・領収書・参加証明希望はこちらでご指示下さい)

参加申し込みいただいた方には、数日以内に「セミナー参加申込受付完了」のメールをお送り致しますので、申し込み後数日たってもこれを受信しない場合は、確認のご連絡をお願い致します。

会場アクセス：

対面でのセミナーとなります

※
オンラインとのハイブリッドではなく、対面のみとなります



**東京茶業会館 6F
会議室
港区東新橋 2-8-5**

JR「浜松町」駅「新橋」駅
地下鉄大江戸線・ゆりかもめ
「汐留」駅、地下鉄三田線
「御成門」駅より 徒歩7分
地下鉄浅草線・大江戸線
「大門」駅より 徒歩8分

<http://medstat.jp/info/mapseminar2024apr.pdf> に新橋から会場までの説明案内がございます。詳細はそちらをご覧ください。